

# 大地震に備えて墓所を見直しませんか

地震に備えて ①

墓所工事では平成10年頃より強力な接着剤が市場に出回り、墓石工事に使い始め、それ以前はステンレス金具とモルタル併用施工でした。中越地震で現場検証をしてみるとステンレス金具は抜け落ち、接着剤も接着面の80%以上の塗布施工していた業者の施工墓所のみが倒壊を免れたようです。その全ては石と石の水平、垂直の接合部分が離れる(当然のことながら縁切れ状態の放置により石塔すら空中を飛び、その後の余震が被害に拍車をかけたようです。群馬県内の墓所も幾多の地震により揺れて接合部が縁切れ状態になっていたところに、平成23年3月11日の東日本大震災(高崎市で震度5強 震度4の数回の余震、地盤の悪い墓地で旧来施工の墓所は大きな被害がでました、この後に大地震があれば完全に全倒壊してしまうでしょう。倒壊だけで済めば良いのですが隣地墓所に石塔が飛び込んだ場合は(実際に1尺角の棹石が2~3mは空中を飛行し隣の墓地に飛び込み、被害を与えていた例があり)その補償問題をめぐり隣地墓所の施主と揉めて全額補償を強いられ、以後の気まずさもあり墓所を移転をされたケースもあったようです。

震度6強 中越地震小千谷市内共同墓地



震度6強の360mm鳥居は根本からポッキリ折れている



水屋の柱は倒壊し屋根は地面に落ちている

震度5強 東日本大震災 高崎市内共同墓地



震度5強 東日本大震災 高崎市内共同墓地



震度5強 東日本大震災で石塔が空を飛んだ高崎市内共同墓地



一見接合されているようですがモルタル劣化と凍みにより、縁切れ状態の危険な外柵状況、地震でひと揺れされれば上のような状況になるのは必至、(転ばぬ先の杖) 要注意部分、自身の目でご確認を

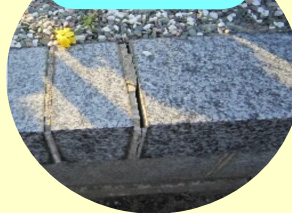
縁切れ接合部



縁切れ接合部



縁切れ接合部



縁切れ接合部



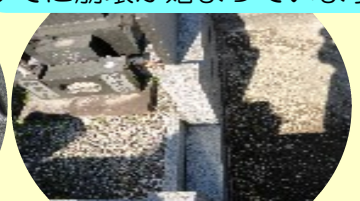
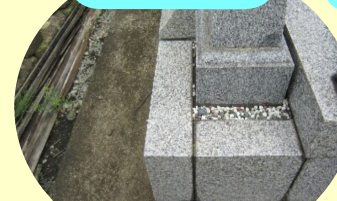
縁切れ接合部



縁切れ接合部



すでに崩壊が始まっています。



すでに崩壊が始まっています。

## 富士墓石本舗

富士特殊基礎株式会社

高崎本社

八幡霊園前店

倉渕店

高崎市筑縄町52-10

高崎市八幡町1360-1

高崎市倉渕町三ノ倉868-1

TEL 027-361-2654

TEL 027-386-2271

TEL 027-329-5766